

住民が納得できる
まちづくりを

いまこそ、声を上げよう

市長も東急も住民の声を聞いてください

住民合意は市の最低限の責任です

鷺沼駅前再開発は、百億円にのぼる市民の税金がつき込まれる、公共事業です。住民の理解と納得は、最低限の条件であり、市の責任です。

東急が「計画見直し」をいうのなら、これを機にきちんと説明会を開き、住民と協議して合意をはかることを求めます。いまがそのチャンスです。

●**だれでも参加できる住民説明会を開いてください。**



一極集中でなく分散へ、まちづくりの転換を

コロナを経験した今こそ、転換のチャンスです。

- ① 鷺沼駅前のタワーマンション計画は見直し、中低層に。緑をふやし、憩いの広場とゆとりのある駅前に。
- ② 区の施設は集中ではなく分散。歩いて行けるところに区の施設を。
 - 今ある区役所・図書館・市民館は存続。
 - 鷺沼に区役所支所と二つ目の市民館、図書館を。
 - 向丘出張所の機能の充実、野川と菅生にもアリーノのような市民館・図書館的な機能を持った施設を。

今年10月

市長選挙—市民の手で市長を変えよう

10月におこなわれる**川崎市長選挙**は、**私たちの声を市政に届けるチャンス**です。福田現市長を含む候補者に、質問状を出し、回答を求めましょう。公開討論会も求めましょう。

私たちの声を実現できる人を市長にしましょう。

